

学校だより



津市立櫛形小学校
令和元年 10.16 発行
第9号 文責：校長

修学旅行に行ってきました

9月26日（木）27日（金）に6年生が修学旅行に行ってきました。直前の天気予報では2日間とも文句なしの晴れだったのですが、2日目の午後は今にも雨が落ちてきそうな空模様でした。それでも最後まで傘を使わずに過ごすことができたのは、6年生のみんなを思う人たちの願いが空に届いたのかなと思いました。

1日目 26日（木）

最初の見学地は奈良公園。鹿の姿を見つけた子どもたちはバスの中から歓声を上げていました。三月堂、二月堂を眺めて世界最大の木造建造物である大仏殿に入りました。大仏の大きさに驚き、大仏殿の柱の穴をくぐって大仏様の鼻の穴のサイズを体感しました。そこからさらに移動して正倉院、南大門を見学した後、鹿に鹿せんべいをあげて戯れたり、買い物をしたりして過ごしました。



お昼はバイキング。お腹いっぱいいただいて、二条城へ向かいました。記念撮影をしてから二の丸御殿に行き、うぐいす張りの「キュッ、キュッ」という音を聞きながら、特に江戸幕府が大政奉還を行った大広間を子どもたちはじっくりと見学していました。最後に庭園を回り、床下をのぞいてうぐいす張りの仕組みを観察しました。



次は銀閣です。慈照寺銀閣では、庭園に広がる銀沙灘、向月台、奥の高台からの美しい眺めを満喫してきました。この辺りから、次のイングリッシュチャレンジを意識してか、すれ違う外国の人たちにみんな、「ハロー」と積極的に声をかけていました。

1日目の最後、清水に向かいました。清水寺は、たくさんの観光客でにぎわっていました。清水の舞台から京の街を見下ろし、普段は長蛇の列を作って順番待ちしている音羽の滝では、待ち時間なく水を飲むことができました。清水坂も大変な混雑でしたが、今年度初の試みである班別のイングリッシュチャレンジに取り組みました。外国の方に積極的に話しかけ、一緒に写真を撮ってもらいました。笑顔で優しく対応していただけたことで、「外国の人たちって優しい」「伝えようと思ったら、伝わるんだ」と、外国の方や英語への印象が変わる良いチャレンジとなりました。買い物も楽しみ、清水焼の絵付け体験をして、この日の予定を終わりました。ホテルに到着してからはおいしい夕食をいただき、入浴と部屋での活動。そして、誕生日サプライズもあり、楽しい話をしながら寝ることができました。友だちとの夜は楽しい思い出になったことでしょう。



2日目 27日（金）

ホテルを出発して向かったのは、立命館大学国際平和ミュージアムでした。ボランティアガイドさんのお話に耳を傾け、熱心にメモをとるだけでなく、積極的に質問もして、学校での平和学習をさらに深める機会となりました。大学





の学生食堂での早めの昼食のおかげで、金閣での見学は比較的人が少なく、まぶしい金閣をバックに班ごとに記念写真を撮ってきました。

最後は、東映太秦映画村の見学です。予定よりも早く到着し、班別行動では、アトラクションやお土産選びを、時間いっぱい思い切り楽しんで過ごしました。私も1班の子どもたちと一緒に「レーザーミッション脱出の城」に挑戦してはしゃいで!?きましたが、暗い中の大滑り台で、自分が滑っている

のか止まっているのか分からなくなって冷や汗をかきました。

「早かった。渋滞してもいいからもっと一緒にいたい。」「楽しかった。もっと泊まりたい。」という声もバスの中では聞かれ、「最高に楽しめ！11人の絆～世界を知り、歴史に学び、平和を誓う～」というスローガンをみんなで達成した修学旅行だったと思います。たくさんの思い出とお土産話を持って無事帰ってきました。修学旅行に向けての準備、見送り、お迎え等、ご協力いただきありがとうございました。

5年生が宿泊学習をしました

10月3日（木）4日（金）、5年生が津市神戸の青少年野外活動センターで宿泊学習を行いました。初日は学校で給食を食べた後出発式をし、野外活動センターまで徒歩で行きました。到着と同時に



雨が降ってきましたが、野外炊爨ではそれぞれが決めた役割を果たし、また、学校での練習を生かし、美味しいご飯とカレーを作ることができました。屋外で予定していたキャンプファイヤーは、雨が降ったり止んだりで天候が安定していなかったため体育館でのキャンドルファイヤーとなりましたが、

子どもたちは練習してきたことを本番でも一生懸命に取り組み、みんなで楽しい時間を創り上げ、ろうそくの炎の下で趣のある活動となりました。

2日目は、朝から快晴。朝の集い、食事を済ませてからの神戸地域の戦跡を巡る平和学習と本棚づくりの体験教室は、どちらも講師の先生からのお話をしっかりと聴いて活動ができる、小規模校の良さを生かした活動となりました。体験教室では、本棚に加えてペン立ても作らせていただき、予定していた時間を少しオーバー



してしまいましたが、全員が完成させ、これから日常的に使える物を作った喜びもみんなで一緒に味わうことができました。

5年生18人は、「歌おう!おどろろ!笑おう!学ぼう!楽しもう!」をスローガンに、自主的な活動を重視し、互いに助け合いながら2日間生き生きと活動しました。「こげよマイケル」の歌で始まり「ありがとうの花」

の歌で終わる、檜形小学校ならではの宿泊学習。中でも、キャンドルファイヤーは歌と踊りとゲームで盛り上がり、全員が全身で楽しんでいました。18人で力を合わせてやりきった宿泊学習の経験は、仲間との絆をさらに強め、高学年としての自覚を一段と高めることができた有意義なものとなりました。最後に、さらに嬉しかったことが待っていました。6年生の子どもたちが、疲れて帰ってくるであろう5年生のためにすぐに食べられるようにと、5年生教室の給食の準備を全て整えておいてくれました。そんな心配りに、暑さと疲れも一気に吹き飛んでいきました。普段の繋がりの強さと6年生が下の学年のことをいつも思っていて行動してくれていることを改めて感じて、嬉しかったです。ありがとう!!

